

川場村議会広報

田園理想郷時代

No. 1
2019.8.1

本格の夏到来に、各地の水田では稲が競うような勢いで生長しています。メイソン写真のかかしは、「縁人」の人たちが手がける「田んぼアート」の田の畦に立てられているものです。



就任あいさつ

議長
小菅 秋雄

地方自治の本旨を念頭に自己研鑽に励みます

村民の皆様には、平素より村議会に對しまして、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、栄誉ある第24代川場村議会議長を拝命し、身に余る光栄でありますとともに、その責務の重さに身の引き締まる思いであります。

地方自治の本旨は、議会と執行部が知恵を出し合い、共に切磋琢磨しながら村民生活の向上に務めていくという、二元代表制にあると思います。

本村においても、これから新拠点構想を目標に日々前進していくことと思えます。我々議会は、

村民の負託に応え、議員一人ひとりが村民の声に耳を傾けて、地域の諸課題を的確に捉え、川場村にあった解決策を示していくことが、信頼される議会、開かれた議会につながると確信しております。

私供も日々自己研鑽に励み、頼られる存在となるよう努力を重ねて参りますので、村民の皆様には、引き続き、議会に對しまして御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。議長就任の挨拶とさせていただきます。

副議長
角田 宣治

就任あいさつ

「自主自立の精神」を次代につなぐ

村民の皆様には、平素から村議会に對しまして、深いご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。副議長就任にあたりまして一言御挨拶を申し上げます。

さる5月15日に招集された第2回川場村議会臨時会において、副議長に就任させていただきました。身に余る光栄でありますとともに、その責務を痛感し、身の引き締まる思いがいたしております。

深刻な少子高齢化や人口減少には歯止めをかけることができず、また、新たな行政課題も出てき

ている中で、村議会の果たす役割は従前にも増して重要になってきていると痛感しております。もとより微力ではございますが、議長の補佐役として、円滑な議会運営のために誠心誠意その職責を果たすとともに、本村が脈々と受け継いできた「自主自立の精神」を次代にしっかりとつないでいくよう全力で取り組んで参りたいと決意を新たにしております。

村民の皆様には、引き続き、議会に對しまして温かなご理解と力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

産業振興常任委員会



発展・飛躍する村のため努力して行きます

この度の改選により、新しい委員構成になりました。委員会の所管は、農林業・土木建設・商工観光・上下水道・地域振興となっております。川場村では「農業プラス観光」に力を入れており、より良い村づくりを行っております。

発展・飛躍する村のため、委員会一同努力して参る所存でございます。今後ともよろしく願います。

委員長 細谷 市衛
副委員長 星野 孝之
委員 津久井俊雄
委員 飯塚 貞次
委員 角田 宣治

総務文教常任委員会



村の行財政健全化の更なる充実を願って

総務文教常任委員会は、令和元年5月に委員構成が変わりました。総務文教常任委員会の所管は、行政一般・庶務財政・民生保健・住民福祉・教育・他の常任委員会に属さない事項等です。村民皆様の安全と安心を基本に村づくりを進めながらも、子供たちが心豊かに育むよう地域の支援活動の充実、高齢者対策等、川場村が自主自立を継続するための行財政の健全化を更に充実していかなければと思います。

委員一同、限らない努力をして参りますので、よろしく願ひ申し上げます。

委員長 角田 文雄
副委員長 黒田まり子
委員 丸山 敏雄
委員 新木 敏郎
委員 小菅 秋雄

議会広報特別委員会



多様化が進む時代のなかで広範な情報提供を

本委員会は新たに設けられた特別委員会です。いま、社会ではさまざまな分野で多様化が進み、情報の高質化が求められています。本委員会はそのような背景のなかで、広報誌のみならず、広範な情報提供を行うことを目的としています。

まずは広報誌をリニューアルしましたが、ご意見などをいただければ幸いです。

委員長 新木 敏郎
副委員長 星野 孝之
委員 角田 文雄
委員 細谷 市衛
委員 飯塚 貞次
委員 小菅 秋雄

議会運営委員会



円滑な議会運営のための協議や審査を行います

議会運営委員会は、議会を円滑にしかも効率的に運営するため、議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会条例などの議会に関する条例等に関する事項につき、調査又は審査をいたします。

定例会や臨時会の運営のあり方(会期、会期日程、各議案、陳情等の取り扱い、一般質問の取り扱い等)、予算や決算の審議方法等、議会運営全般にわたる基本的事項を協議検討します。よろしく願ひ申し上げます。

委員長 津久井俊雄
副委員長 丸山 敏雄
委員 角田 文雄
委員 細谷 市衛

第3回議会 6月定例会

6月6日(木)～12日(水)

人事

- 川場村副村長に宮内実氏が任命されました。(谷地・64歳)
村長から任命の同意を求められ、全員賛成で同意しました。
任期は令和元年7月1日から令和5年6月30日までです。(全員賛成)

条例

- 川場村税条例の一部を改正する条例
地方税法及び地方税法施行令の一部改正に伴う条例改正です。
10月1日から消費税の引き上げに伴い、三輪以上の軽自動車は10月1日から翌年9月30日までの間に購入した場合、軽自動車税の環境性能割(旧取得税)を非課税とする条例改正です。(全員賛成)
- 川場村介護保険条例の一部を改正する条例
介護保険法施行令等の一部改正に伴う条例改正です。
低所得者の保険料軽減強化をするもので、所得段階1段階から3段階の保険料をそれぞれ軽減する改正です。(全員賛成)

補正予算

- 令和元年度川場村一般会計補正予算(第1号)
6千624万6千円を追加し、総額を31億4千245万円とする補正予算です。
主な補正内容は、プレミアム付商品券の販売委託料(国による政策)、川場村ニュータウンの分譲地購入(民間集合住宅建設用地)費用の補正です。(全員賛成)

その他

- 和解及び損害賠償の額を定めること
平成31年1月29日に文化会館の屋根からつららが落下し、3m離れて駐車してあった2台の家用車の甲車のボンネット及び乙車のリアガラス等を破損させたことによる損害賠償。
賠償額 甲 10万8千529円 乙 42万9千764円
- 工事請負契約の変更(平成30年度村道奥太郎線道路及び橋梁新設工事)
平成30年度からの繰越事業である村道奥太郎線道路及び橋梁新設工事は、護岸工・法面工の工事量が増加したことにより、243万円追加し1億1千691万円に変更するものです。(全員賛成)

報告

- 平成30年度川場村一般会計繰越明許費繰越計算書

第2回議会 臨時会 5月15日(水)

人事

- 議会選出の監査委員に丸山敏雄氏が任命されました。(川場湯原・70歳)
任期は令和元年5月15日から令和5年4月29日までです。(全員賛成)

- 川場村固定資産評価員に宮田重雄氏が任命されました。(中野・57歳)
村長から任命の同意を求められ、全員賛成で同意しました。

専決処分

- 川場村税条例等の一部を改正する条例
個人住民税における住宅ローン控除の拡充ふるさと納税における指定制度の導入など地方税法等の一部改正に伴う条例改正です。(全員賛成)
- 川場村国民健康保険条例の一部を改正する条例
国民健康保険税の軽減世帯の拡充及び課税限度額を58万円から61万円に引き上げるなど地方税法等の一部改正に伴う条例改正です。(全員賛成)





外山村長の公約 「新たなVISION」の実現に向けて

黒田

外山村長の公約「新たなVISION」は、1、川場村新拠点構想の推進、2、川場村ふるさと人材（グローバル人材）育成構想の推進、3、林業成長産業化事業の推進、4、子育て環境の整備、高齢者の生きがい対策の充実、5、世界に向けて開かれた農山村を目指すの5つに象徴されていますが、任期4年の中で、それぞれどのように進めていくのか、その推進計画と具体的な施策はどのようなものですか。

村長

「川場村新拠点構想の推進」は、区画整理や上宿原地区の圃場整備を進め、農業の振興と役場庁舎等の公共施設を整備します。令和4年度には、圃場整備を完了させ、令和6年度中には庁舎を移転し、図書館等の各種施設を順次整備します。

「川場村ふるさと人材育成構想の推進」は、地域を支える人材で、なおかつ世界でも活躍できるような人材、いわゆる「グローバル人材」を育成することが急務であり、既に策定済みの「川場村教育大綱」や「川場村教育行政方針」に基づいて、積極的に推進をしていく所存です。

また、役場庁舎の移転が済み次第、校舎一体型の小中一貫校を整備していく考えです。

「林業成長産業化事業の推進」は、これまで村内83%を占める森林資源を有効

活用し、木材コンビナートや廃熟農業を推進してきましたが、今後は、森林環境譲与税を活用し、森林の経営管理を担う意欲と能力のある経営者の育成、また、キノコ原木等の生産資材の導入の円滑化や薪などの特用林産物の生産など、新たなブランドづくりを臨みたいと考えています。

「子育て環境の整備・高齢者生きがい対策の充実」は、子育て世代包括支援センターを設置し、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を提供し、「子供を産み、育てるなら川場」と思っていたいただけるようなサービス提供に努めます。また、地場産業で雇用を生み、住宅や宅地を整備し、村内各所で子供たちの遊ぶ声が聞こえる村づくりを目指します。さらに、老人クラブと子供たちが連携した事業を一層充実させるとともに、スポーツクラブの有効活用などを推進し、健康寿命が1年でも長くなるよう努めます。

「世界に向けて開かれた農山村を目指します」は、川場中の3年生をスターバリー地方へ派遣するだけではなく、現地の子供や一般住民の方々と受け入れることにより、相互の交流を充実させます。子供たちが外国の方々と触れ合う機会がふえることで外国語を一層身近に感じるとともに、積極的にコミュニケーションをとれるような環境づくりを進めたいと思います。また、近年は、アメリカ

をはじめ、韓国、フランスなど、世界各国から閣僚・官僚級の来村があり、それをステップに世界へ川場村を発信すべく構想を練っている現状であります。

新たな5つのビジョン全てが重なり合っている「全村民幸福の村づくり」であり、一つでも欠けてしまつては、目指す村づくりが不完全なものとなってしまいます。

また、財源不足を補うために、国や県の補助事業を有効に活用すべく情報収集に全力を傾けています。

今までの4年間でつくり上げた土台をさらに強固なものとし、全ての事業を後退させることなく、「もつと前へ」をモットーに村政を担っていく所存です。

黒田

「子育て環境の整備・高齢者生きがい対策の充実」で空き家の活用については、どのような支援策を、また子育て世代包括支援センターについてはどう考えていますか。

村長

川場村内の空き家の調査を進めています。川場村の調査を進めていますが、村の事業に空き家を提供していただける数が少ないのが現状です。引き続き村内の調査を進め活用していきたいと思っています。

子育て環境につきましては、川場村のニュータウンが14区画の販売が進み、若い世代に川場に移り住んでいただき、こども園、小学校等の入学増が図られました。村内にそういった場所を設けること

で、移住促進するという可能性が見えてきましたので、より充実した子育て支援を推進していきたいと思っています。

黒田

村長がおっしゃるように、全村民幸福の村をつくるためにこの5つの事業全てが必要ですがそれを進めるに当たって、住民参加を、例えば川場村の新拠点構想や、子育て包括支援センターなどに、住民の意識をどうのように反映していくお考えでしょうか。

村長

新拠点構想につきましては、昨年、村民向けに発表させていただきましたが、具体的には圃場整備、役場庁舎の移転など、区長さんをはじめ、いろいろな方にご意見を聞く場所も設ける必要があります。順次事業を進める中で、対応したいと考えます。

黒田

年齢、世代、性別を超えていろいろな方の意見を反映させて、この5つの事業を進めていく必要があると思います。特に若者世代の意識を反映させていくということは、これからの未来に大きくかわつてくると思います。若者たち、子育て世代のセンストとか、生き方とか、感覚を生かした拠点づくりになつたらいいと思いますがいかがでしょうか。

村長

まさにこの30年ビジョンは、30年先の川場に住む人たちがこの川場に、快適に、また安心、安全の上で住んでいただくということです。その30年を担う現在の若い人たちに、幅広く意見を聞く必要があります。縁人やこども園等の役員さん達など、そういった若い人たちの団体の意見を聞くような場所も設けていきたいと考えます。

産業振興常任委員会

令和元年5月15日、新たに産業振興常任委員が決まり、委員会は第3回議会定例会初日終了後、所管事務調査を行いました。

内容としては、平成27年1月から平成31年3月までに提出された請願及び陳情のうち、議会で採択された箇所の事業実施状況を調査しました。

現地調査・確認

今回の現地調査には、産業振興常任委員のほかにも総務文教常任委員にも参加していただき、議会議員全員で、担当課長の説明を受け、質問などを入れながら現地調査を実施しました。議会議員全員が、真剣な調査に取り組み、村民からの請願及び陳情書で提出された要望場所を再確認でき、有意義な現地調査ができました。今後もより良い村づくりのため邁進するものです。



利根郡町村議会議員・議会事務局長研修会

日時：令和元年 6月27日から28日
 場所：みなかみ町「ホテルジュラク」



研修Ⅰ

演題 「町村議会議員の議員報酬等のあり方
 最終報告の概要について」

講師 群馬県町村議会議長会 次長 峯岸 茂己先生

研修Ⅱ

演題 「湯の国ぐんま温泉探訪」

講師 利根沼田保健福祉事務所 技師長 松本 裕之先生

研修Ⅲ

演題 「群馬デスティネーションキャンペーンについて」
 「外国人材の活用について」

講師 利根沼田振興局 局長 坂庭 秀先生

全員協議会

日時：令和元年 6月4日午前9時から
 場所：川場村役場 特別委員会室

6月議会定例会において提出予定の議案についての
 事前勉強会を行いました。

議会の動き

5月

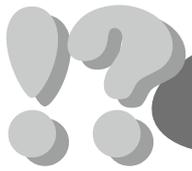
- 9日 初登庁
初議会前の議員打合せ会
- 15日 議員懇談会
第2回議会臨時会
全員協議会
総務文教常任委員会
産業振興常任委員会
議会運営委員会
議会広報特別委員会
- 17日 身障連川場村分会総会
- 20日 利根郡町村議会議長会総会
利根沼田広域市町村圏振興整備組合定例議員協議会
第2回利根沼田学校組合議会議員協議会
利根沼田広域市町村圏振興整備組合消防運営委員会
利根郡体育協会総会
- 21日 利根地方総合開発協会定期総会
- 23日 川場村文化協会総会
- 24日 上州武尊太鼓連通常総会
- 25日 利根沼田農業協同組合通常総代会
- 26日 在京川場村人会
川場村学校教育優良賞授与式
- 27日 田植祭
川場村商工会通常総会
- 28日 全国町村議会議長・副議長研修会
川場村体育協会総会
川場まつり実行委員会
第1回川場村ふれあい学習推進協議会
川場村土地開発公社理事会
- 29日 鹿児島県肝属郡町村議会議長会行政視察対応
議会運営委員会
第2回利根沼田広域市町村圏振興整備組合議会臨時会
第2回利根沼田学校組合議会臨時会
沼田市外二箇村清掃施設組合議会臨時会
- 30日 群馬県町村議会議長会臨時総会及び議長・事務局長研修会 ~31日

6月

- 1日 田んぼアート田植えの部
- 2日 利根沼田支部消防ポンプ操法競技会
- 4日 全員協議会
- 5日 武尊山山開き(片品村)
川場村社会福祉協議会理事会
- 6日 第3回議会定例会(初日)
産業振興常任委員会
- 12日 第3回議会定例会(最終日)
第19期川場村議員会総会
議会広報特別委員会
- 17日 川場村社会福祉協議会役員候補者の推薦会
- 18日 川場村健康づくり推進協議会
- 19日 行政懇談会
- 21日 川場村誌発刊記念祝賀会
- 24日 川場村社会福祉協議会理事会
- 25日 利根沼田広域市町村圏振興整備組合監査
(株) 田園プラザ川場定時株主総会
(株) 世田谷川場ふるさと公社株主懇談会
非核平和行進
利根郡町村議会議長会感謝状贈呈式
- 26日 利根郡町村議会議員・事務局長研修会 ~27日
- 27日 利根沼田森林組合第16回通常総代会
- 28日 武尊山山開き(川場村)
川場村観光協会定期総会

7月

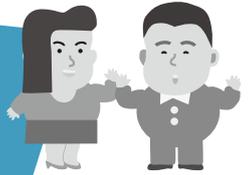
- 1日 民生委員推薦委員会
- 2日 老人クラブ連合会グランドゴルフ大会
- 7日 国民平和大行進
- 8日 給食センター運営委員会
- 9日 三重県菰野町議会行政視察対応
- 17日 議会広報特別委員会
- 19日 中学生国際交流事業壮行会
- 22日 利根郡町村議会議長会定例会
利根沼田広域市町村圏振興整備組合定例議員協議会
- 26日 利根沼田暴力追放推進協議会理事会及び定期総会
- 29日 村民・中学校体育祭実行委員会
選挙管理委員選挙についての議会説明会
- 31日 利根沼田学校組合議員協議会
利根沼田広域市町村圏振興整備組合議会定例会



村や議会の

こんなこと あんなこと

大きなことも小さなことも、わかりやすく平易にご説明します。



固形燃料でよく知られた会社です。

株式会社ニチネンは、各種許可を受け、川場湯原太郎地区内の約4ヘクタールの敷地に、30年9月から敷地造成工事を開始しました。
平成31年3月には工場棟新

どんな会社なの？

川場村は株式会社ニチネン（本社 埼玉県上尾市）と、平成30年3月に飲料水生産工場の立地協定を締結しました。

この工場が地域経済を牽引し、村の財政面や雇用面などで有望な産業として成長し、村の活性化につなげていけるものと期待されています。



近いうちに水の工場ができるそうだけれど、ちよつと詳しく知りたいな。



築工事に着手し、今年秋からの操業開始をめざして急ピッチで建築工事を進めています。総事業費は15億円です。

どんな製品をどのくらい生産するの？

飲料水として、ミネラルウォーターや炭酸水を製造販売します。生産量は、2リットルペットボトルなどを中心に年間6千124万本を計画しています。1日あたりに換算すると大型トラック（13トン）22台分相当という大変な量です。

村内でも買えるのかしら

生産されたミネラルウォーターなどは全国展開です。全国のスーパーマーケットやコンビニエンスストアで販売される予定です。

商品名も「武尊の天然水」という、川場村の特徴をアピールできるすばらしい名前です。贈答やおつかいものに利用すればきっと喜ばれるでしょう。

村民も工場で働けるのかしら

スタート時の雇用者数は40名（うち川場村民17名）で、すでに雇用された方は、系列の片品村尾瀬工場で研修を兼ね、業務に従事されています。



木賊方面へ向かって右側、川の向こうで工事が着々と進んでいます。



完成予想図



「請願と陳情とって、どう違うの？知らない人もけっこういるみたい。」

そうかも
しれませんね

「請願」は憲法によって国民の基本的権利の一つとして保障されている制度で、議会に請願するには議員の紹介による請願書を提出しなければなりません。請願の内容は、国や地方公共団体に関わる事項で、多岐に渡ります。

「陳情」には議員の紹介は必要なく、文書で提出されます。内容は請願と異なることはありませんが、法的な保護を受けられるものではありません。

請願も陳情も、付託された委員会でも審査し、その後本会議で採決しますが、請願については、内容が急を要するものである場合などは委員会への付託を省略し、本会議で審議することもできます。

10人からの メッセージ

順不同

●小菅秋雄

谷地地区上原組が、お地藏様周辺の改修工事を進めています。
この地藏は、寛政5年(1793年)に建立され、第2次世界大戦の出兵の際は家族と手を合わせて無事を祈った。やがて終戦を迎え、組の全員無事帰還。(上原組戦没者0人)



●丸山敏雄

キャッチフレーズでありますスポーツを活かした村づくりを基本に政治との組み合わせによる地域の活性化、コミュニティの充実、川場村が目指している田園理想郷の村づくりに少しでも貢献できるように努力していきたいと思えます。今後とも宜しくお願いします。



●津久井俊雄

議員の研修で県の温泉担当技師から講義を受けた。温泉とは25℃以上。100m掘るとに地下熱は3℃上昇する。冬、地表温度が0℃でも1500m掘れば45℃の温泉になる。市や町に温泉センターができる訳ですね。



●飯塚貞次

少しばかりの野菜づくりなども手がけ、何かと忙しい日々を過ごしていますが、ストレスと運動不足を解消するため、鮎の友釣りや還暦野球を楽しんでいます。何をするにもカラダが資本ということ肝に銘じています。



●星野孝之

湯人會は「湯原をもっと盛り上げたいよね!」と、ちよつとしたおしゃべりの中から生まれたグループ。私も所属する湯人會は「川場湯原の未来をつくる人をつくる」ことを目指し、あらゆるシーンで地域に貢献していきます。



●黒田まり子

小さな田んぼを始めて2年目。苗はどこから買うのから始まって、畔塗りや水の調整、田植え、稲刈り、何から何まで周りの先輩達にご指南いただいています。今年は、除草剤を使わずにやってみようという事で、日々田の草と格闘中です。



●角田宣治

米作りも、田んぼに足を踏み入れずに生産が出来てしまう作物になり、指し苗も若干でしたが、田を見ると怠けた結果が露わに収量減かな? おいしい米作りに挑戦中です、夏バテせぬよう体調を万全に整え収穫の秋を迎えたいです。



●角田文雄

村民の皆さん こんにちは。私事ですが、今年古希を迎えます。人生七十年にもなると色々な事がありました。大切な人との出会い、別れの淋しさなど数多くの経験をしました。残りの人生を自分なりに精一杯頑張りたいです。



●細谷市衛

自分の生まれ育った村、自分の住んでいる村、川場村をより良い村に、川場村を全国の人に知ってもらえるよう剣道を通じてアピールし、剣道を通じて青少年の健全な育成や人間形成の道を目指しております。



●新木敏郎

父の早逝によつて長い間荒地地となっていた水田を、九年前に復活させました。しかし、水田としては条件が悪く、わずか六年で御役御免。ところが現在は畑として活躍し、かえって重宝しています。「人間万事塞翁が馬」の農地版でしょうか。



ぼいす

1

豊かな自然にゾクゾンです！

埼玉県から川場湯原に移住した
河内格栄さん(49)

河内さん一家が川場村へ移住したのは二年前の春でした。ご主人の格栄さんは愛知県に生まれ、その後埼玉県で居を構えましたが、いつの頃からか、「喧嘩ではなく、安らぎを得られる自然に囲まれて暮らしたい」……奈保美さん(47)とともにそう思うようになり、候補地として浮上したのが川場村でした。

移住してすぐの春、次男の喜くん(8)は川場小学校に入学しました。喜くんは、現在六年生の楽くん(11)、二年生の風くん(7)と、川遊びなど、自然相手に元気に遊んでいます。仕事の関係で頻繁に東京へ出かける格栄

さん。その間、専業主婦の奈保美さんが家を守ることになりましたが、ときには友人や知人の農園で、リンゴの花摘みやブルーベリーの収穫作業などを手伝います。

奈保美さんのお祖母さんが川場湯原出身であることから、奈保美さんは幼い頃から川場村へよく遊びに来ていました。そんな奈保美さんにも悩みや困ることがあります。「雪が悩みの種です。自宅前の道路は村の除雪の対象外なんです」。雪には村当局も悩まされていて、なんとかできればと……。

では、気に入っているところは？ 「川場村は自然が豊かで、水も緑も空気もきれいです。家族全員がとても気に入っています」。

家族そろって前向きで、積極的な行動派。運動会や体育祭ほか、村で行われる行事には自ら進んで参加しています。趣味はサーフィン。海にაცოგარれる奈保美さんが始め、格栄さんが引き込まれ、ついには子供たちも、とのこと。今後多方面で活躍ください。



お知らせ

議会を傍聴してみませんか。次回定例会は9月上旬です。

問い合わせ

川場村役場 議事事務局

52-2111

川場村議会会議録を川場村図書室で閲覧できます。お気軽にご利用ください。

編集後記

長い間ご愛読いただいた「議会だより」が、このたびの議会広報特別委員会新設を機に、タイトルの変更をはじめ、新項目を増やすなどのリニューアルを行いました。

新しいタイトルには、川場村が商標登録している「田園理想郷」を活用し、その文字の表記も縦書きにするなどの工夫を施しました。表紙の写真は、イベントを主としていた従来コンセプトから脱却し、村内の風景や風物を中心に展開します。

新項目の「10人からのメッセージ」は、各議員に近況や主張などを述べてもらい、村民の皆さんとの距離感を縮めたいと企画したものです。「村や議会のこんなことあんなこと」も、とにかく読まれるようにとの思いを込めました。今後も刷新を図って行きます。よろしくお願いたします。

(委員長 新木敏郎)

寄付行為は 禁止されています

政治家が選挙区内の人に金品を贈ることは法律で禁止されています。違反すると処罰されます。

また、有権者が寄付を求めることも禁止されています。

- お中元やお歳暮
お年玉やお年賀
病気や怪我のお見舞い
- 村内の集會や旅行などの催し物への寸志や飲食物の差し入れ
地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れ
- 葬式の花輪や供物
お祭りへの寄付や差し入れ

議会広報編集委員

委員長	新木 敏郎
副委員長	星野 孝之
委員	角田 文雄
委員	細谷 市衛
委員	飯塚 貞次
委員	小菅 秋雄